

指定理由書

種別	有形文化財 建造物
名称	円福寺観音堂厨子 (えんぷくじかんのんどうずし)
員数	1基
所在地	春日井市白山町9丁目1番地
所有者	宗教法人円福寺
構造及び形式	入母屋造、妻入、木製本瓦葺 正面1間(1,182mm)、側面1間(999mm)
時代	室町時代 後期

由来及び沿革

円福寺は天台宗別格本山で、寺蔵の縁起によると養老7年(723)の創建と伝えられている。平安、鎌倉期の状況は詳らかではないが、室町時代以降は寺運隆盛し、七堂伽藍と12の坊舎を擁したという。その後、天正年間(1573~92)に兵火によって諸堂は灰燼に帰したというが、文禄元年(1592)には中興弘盛によって復興がなされている。

現存する観音堂は棟札によって明暦3年(1657)の再建であることが知られ、昭和51年3月に春日井市の指定文化財になっている。観音堂の内陣内に安置されている厨子は、昭和56年6月に観音堂の附指定に追加されている。

指定理由

円福寺観音堂厨子は、純粋な禅宗様で造られた宮殿型厨子で、建造年次を示す資料はないが、様式的には室町時代後期の遺構と推定され、円福寺が隆盛期を迎えた15世紀末頃の建造と考えられる。

元禄8年(1695)の年記がある観音堂の棟札には「奉修復本堂内陣宮殿仏壇并天井四方之壁等所」の記載があり、この時に宮殿の修復が行われたことが知られる。表面に「塗方清原朝臣亀田隆伯秀勝」裏面に「一宮殿上塗 大山村 門四郎」と記されており、施工者と寄進者の名を知ることができる。

愛知県内で存在が知られている中世に遡る厨子の遺構は14基あり、そのいずれもが文化財に指定されている。円福寺観音堂内厨子も、重文附指定の高田寺本堂内厨子(北名古屋市・室町中期)や重文指定の財賀寺本堂内厨子(豊川市・文明15年:1483)、重文附指定の妙源寺柳堂内厨子(岡崎市・室町後期)に比肩するものであり、当地域における厨子の特質や変遷過程を知る上でも貴重な遺構である。また、厨子が安置される観音堂(市指定文化財)より150年以上古い遺構でもあり、現状の附指定(観音堂の関連資料・附属物としての指定)ではなく、厨子単独での指定文化財の価値を十分に有しているといえる。春日井市指定文化財として長く保存されるべき遺構である。



観音堂内厨子 正面



観音堂内厨子 正・側面



観音堂内厨子 正・側面（開扉）



観音堂内厨子 側面上部



観音堂内厨子 軒見上げ



観音堂内厨子 正・側面 柱根部

指定理由書

種別	有形文化財 建造物
名称	円福寺観音堂 附 棟札6枚 (えんぷくじかんのんどう つけたり むなふだ6まい)
員数	6枚
所在地	春日井市白山町9丁目1番地
所有者	宗教法人円福寺
時代	明暦3年2枚、元禄8年1枚、享保2年1枚、元文2年1枚、 文政5年1枚

由来及び沿革

円福寺は天台宗別格本山で、寺蔵の縁起によると養老7年(723)の創建と伝えられている。平安、鎌倉期の状況は詳らかではないが、室町時代以降は寺運隆盛し、七堂伽藍と12の坊舎を擁したという。その後、天正年間(1573~92)に兵火によって諸堂は灰燼に帰したというが、文禄元年(1592)には中興弘盛によって復興がなされている。

現存する観音堂は棟札によって明暦3年(1657)の再建であることが知られ、昭和51年3月に春日井市の指定文化財になっている。

昭和54年に保存修理工事が実施され、棧瓦葺に改造されていた屋根が柿型銅板葺に葺替えられ、奥行を1間に縮小され正側面を吹き放しに改造されていた外陣も元の姿に復原された。

指定理由

円福寺には、現存する観音堂の再建・修復に関する棟札が6枚残されている(明暦3年(1657)の年記があるもの2枚、元禄8年(1695)の年記があるもの1枚、享保2年(1717)の年記があるもの1枚、元文2年(1737)の年記があるもの1枚、文政5年(1822)の年記があるもの1枚)。

観音堂は明暦3年(1657)の再建であること、元禄8年(1695)には内陣の改造が実施され、同時に本尊十一面観音菩薩立像と脇立である不動明王立像・毘沙門天立像の修理および三十三身立像の再興が行われたことが棟札によって知られる。さらに元文2年(1737)には、それまで柿葺であった屋根を瓦葺に改める改造が成されたことも棟札から窺い知ることができる。

これらの棟札によって再建年次や修復年次およびその内容、願主、工匠、寄進者など普請に関わった人物などを具体的に知ることが出来る。市指定文化財である観音堂の関連資料として極めて重要であり、歴史史料としても高い価値を有している。

観音堂(建造物)の附指定文化財として保存されることが望まれる。



円福寺観音堂 再建・葺替・修復 棟札 (才モテ)



円福寺観音堂 再建・葺替・修復 棟札 (ウラ)



六



六

円福寺観音堂 内陣改修・屋根修理 棟札

(ウラ)

(オモテ)